

週刊新社会

8月8日



2017年号外
野田市版

振替 00140-0-149727 1ヵ月 600円 1部 150円 41円
http://www.sinsyakai.or.jp/
発行所：新社会党 E-mail/honbu@sinsyakai.or.jp

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-10 三辰工業ビル3F Tel. 03-6380-9960 Fax. 03-6380-9963

美空ひばりが歌う平和
の願い「一本の鉛筆」

野田ののんちゃんお披露目 全国三つ巴で町おこしへ

5日、6日の「踊り七夕」で野田の祭は一段落。19日の関宿まつりの花火大会を残すのみとなった。

踊り七夕では野田市が新規事業として取り組んだ野田市民参加8事業のうちの「野田の『のんちゃん』音頭」が披露された。作詞作曲は市の職員で、振り付けや事業リーダーは日本舞踊家。

観光協会によるイメージキャラクター募集では、応募した19作品から写真右上の「野田ののんちゃん」が採用されている。岩手県野田村ではすでに「のんちゃん」がイメージキャラクターのため、「野田の」とつけたのかもしれない。

モノクロではわからないが、下から枝豆の緑、コウノトリの白、醤油の紫色の流れ星にのった踊り

の好きな女の子というコンセプト。野田の町おこしに一役買つことを期待したい。

.....

のんちゃんといえばNHKの朝ドラ『あまちゃん』で大ブレイクした能年玲奈のうねん れなさんが改名した「のん」。所属事務所からの独立問題で芸能界から干された形で露出が少なくなっている。芸能界事務所が所属タレントを労基法どころか、自由を許さぬ強権で支配するのはSMAP独立問題でも明るみに出た。独立したタレントをテレビ出演妨害するなど言語道断。

そののんちゃんは兵庫県神河町



野田市観光協会サイトから

出身であることを先ごろ明らかにした。それを機会に神河町（山名宗吾町長）は、のんさんが出演する町のPR動画『ハートの町かみかわ』を制作。26日に都内で開かれる「第3回全国ふるさと甲子園」のイベントで上映され、その後はインターネット等で発信していく予定。どこも町おこしに知恵を絞り、機会を探っている。

傍聴を 審議会等日程案内

議会前には審議会が続くが、現在発表されているのは下記のとおり。なお、公契約審議会は今年度初めてできたもの。



日時	場所	審議会名	議題
8日(火) 13時半~	水道部2階 大会議室	水道事業運営 審議会	28年度決算 概要
9日(水) 14時~	市役所8階 大会議室	行政改革推進 委員会	28年度行政 改革計画実 施状況
17日(木) 15時~	市役所低層 棟4階職員 控室	コミュニティ バス検討専門 委員会	まめバス運 行計画見直 し
18日(金) 13時半~	市役所8階 大会議室	公契約審議会	会長選出、 条例の運用 状況
24日(木) 14時~	櫛のホール2 階図書館会 議室	図書館協議会	委員長等の 選出、事業 報告

韓国うんちく話

一人デモや記者会見という抵抗

おさなみ議員は先月末ソウル市の労働福祉行政やそれを支える国民意識、運動団体を調査した。その時のうんちく話を聞いた。

まずは日本大使館前の慰安婦像。これは 92 年 1 月から大使館前で毎週水曜日に行われている集会とデモ、水曜デモと呼ばれているが、その千回を記念して大使館に面する道路の向かい側の歩道に 11 年 12 月に建てられた。

当日は建て替えのため大使館はなかったが、建築現場は機動隊のバスが 2 台あり警戒中だった。パク・クネ政権が「日韓合意」を国民理解なしに強行したが、新政権は見直しが公約だ。

なお、「一人デモ」は届けがいらぬ、国会前等で交代制で行われている。また集会も外国公館前では認められてないが、「記者会見」と称して小規模な集会がこの慰安

婦像前でも行われている。圧政下でも韓国の抵抗運動は非常に巧みだ。

7 月 24 日は日本が朝鮮支配を強めた^{ていび}丁未 7 条約（第 3 次日韓条約）110 年にあたり、植民地支配の記憶が語り継がれている。

また、景福宮敷地内に設置されていた旧朝鮮総督府は国立博物館として使われていたが、日本支配の象徴との声や、「風水」を重んじる国柄も重なって、95 年、キム・^{キョンボックン}ヨンサン政権によって解体された。

また、地下鉄構内にはガスマスクなどが置いてある救済物資保管庫がある。これは 03 年 2 月に起きた自殺志願者による地下鉄放火事件で、192 人が死亡した事件をきっかけに置かれたもの。最初見たときは戦争対策かと勘違いし



在韓日本大使館前の慰安婦像。3 人の若者が守っていた。テントまでであった。大使館は工事中でなかったが、機動隊がバスを連ねて警戒していた。

た。車両座席もステンレス製に切り替えられつつある。写真左下は地下鉄に設置してある妊娠している人専用の座席。1 車両に 1～2 席あり、ピンク色で目立つ。

朝鮮半島緊張緩和の道は

朝鮮国がこの間ミサイル発射実験を繰り返しているが、それに対して中国、ロシアを含めて石炭禁輸などの国連安保理決議がされた。しかし、中ロは消極的であり、その決議の効果には懐疑的。

中国の責任となじるランプ政権に対して、中国政府は米韓合同軍事演習の中止とセットと主張。これは朝鮮国の主張と重なる。

韓国新政権も核やミサイル開発の中止と韓米軍事演習の縮小を提案している。

一方、日米は朝鮮半島の緊張の存在が「国益」となるため、緊張

緩和に動こうとしない。

これまで米国や日本は朝鮮国に対して制裁一辺倒だが、植民地支配や朝鮮戦争での彼らの犠牲を考えれば、これは無理筋。緊張を解くための話し合いこそ重要だ。



光化門では朝鮮時代の門の開閉や警備を担った守門軍兵士が立つ。



ソウルの地下鉄車両にある妊婦専用席。1 車両に 1～2 席ある。